

子育て支援の推進

アナ： 「市長が語る 2019 三島」第23回の今日は、「子育て支援の推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 三島市では、ここ数年、子どもや子育てを支援する事業が充実してきましたね。

市長： ありがとうございます。近年の都市化、核家族化、少子化など、家庭を取り巻く社会環境の変化の中で、孤独感に悩み、育児不安を持つ親御さんが増えています。そのような子育て家庭のニーズを的確に捉えた きめ細かな事業を実施しています。

アナ： 多くの事業を展開しているそうですが、その中でも特色のある事業はどのようなものがあるのでしょうか。

市長： 県内では他に例のない三島市独自の事業としまして、子育ての負担が大きい双子や三つ子など多胎児がいる家庭に保育士を派遣する「みしまめ 育児サポーター派遣事業」を行っています。現在この事業では5つの家庭を訪問しており、お子さんの食事や入浴サポートのほか、通院や検診への付き添いにも応じるなど、利用していただいている皆様からは大変な好評をいただいております。

アナ： 子育てに奮闘されている親御さんにとって、そのようなサポートを受けられることはとても心強く感じられることと思います。

市長： 子どもを持つ親で、初めから完璧な親というものはおりません。誰もが周りに助けられながら、親になっていくものです。地域が子育て家庭を見守り、支え、また、子育て支援によって地域住民のつながりが生まれることが、安心して子育てのできる環境につながるものと考えております。

そのような考えのもとに「子どもは地域の宝事業」も行っており、まち全体でお子さんやその家庭を見守り、支えていく風土を醸成していきたいと考えております。

アナ： お子さんが生まれた地域で、その地域の方々にも見守られながら、安心して楽しく子育てができることは、何より嬉しいことだと思います。

市長： 三島市は、富士を仰ぎ自然にも恵まれ、そして、首都圏へのアクセスも抜群と、子育て世代が生活を楽しむ環境が整っています。

先ほどの「子どもは地域の宝事業」の他にも、転入した親子に情報交換の場を提供する「三島で子育て応援サロン」や、子育て家庭が安心して外出できるよう、授乳やおむつ替えのできる事業所を「あかちゃんのへや」として登録し、広く市民にPRしています。「あかちゃんのへや」につきましては、現在では民間の事業所、19店舗に登録いただいております。

アナ： 子どもを持つお父さんお母さんが市の子育て支援事業に寄せる期待は、大変大きいと思います。今後は、夫婦での共働きをする家庭がさらに増えていくことが考えられますが、そのような家庭に対しての事業などもあるのでしょうか。

市長： これからは女性の社会進出がさらに進み、父親も家事や育児に積極的に関わるライフスタイルが定着していくと考えます。そのような中、今年度は初の試みとして、パパ同士が子どもと一緒に交流し、日々の育児や仕事の悩みを共有することで子育て力の向上を目指す「パパの地域デビュー事業」を行うこととしております。また、男性が育児休業を取得しやすい環境を整え、男性の育児・家事への参加を促すため、引き続き「男性の育児休業 取得奨励事業」についても実施してまいります。

アナ： そのような事業があれば、育児をしたいと考える男性にとっては、とてもありがたいと思います。素敵な「イクメンさん」がたくさん増えてくれると良いですね。それから、今年度も「子育て支援フェア」が開催されるとお聞きしました。

市長： はい。今年度も10月10日から14日までの5日間、イトーヨーカ堂三島店を会場に「三島子育て支援フェア」を開催いたします。この支援フェアは、平成28年度からスタートしまして、今年で4回目を迎えます。イトーヨーカ堂三島店様、日清プラザ様のご協力と、子育て真っ最中のお母さん方が運営している「子育て支援団体」と連携する中で、お子さんや親御さんの笑顔あふれるイベントとして定着しています。

アナ： 毎年、大変多くの親子連れで賑わうフェアですね。異なる分野の皆さんが一堂に会し、「オール三島」で子育て世代を応援していく想いが伝わるイベントです。

「FMみしまかなみ」も、昨年度に引き続き、イベントに協力させていただきたいと思っています。

市長： それはありがたいですね。よろしくお願いします。

また、今年度は2年前に県内で初めて発行した「祖父母手帳」を改訂し、令和版として発行する予定ですので、このフェアにおいて皆様にお渡ししたいと考えています。

三島市では、今後も、行政だけではなく、自治会や町内会、地域の子育て支援団体、産業界までもが一緒になり、お子さんやその親御さんの育ちを応援してまいります。

ぜひとも、多くの子育て世代に、三島での子育てを楽しんでいただきたいと思います。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。